

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP） 次世代農林水産業創造技術 課題名一覧表

			研究開発課題名	コンソーシアム名	研究代表者名
1	高品質・省力化を同時に達成するシステム	①高品質・省力化を同時に達成するシステム	情報・通信・制御の連携機能を活用した農作業システムの自動化・知能化による省力・高品質生産技術の開発	生産システムコンソーシアム	農研機構 寺島 一男
2	収量や成分を自在にコントロールできる太陽光型植物工場		収量や成分を自在にコントロールできる太陽光型植物工場	オミクス利用による新世代栽培技術開発	農研機構 松元 哲
3	持続可能な農業生産のための新たな植物保護技術の開発		持続可能な農業生産のための新たな総合的植物保護技術の開発	新たな植物保護技術コンソーシアム	農研機構 後藤 千枝
4	新たな育種体系の確立	①新たな育種技術（NBT）の開発・改良	ゲノム編集技術の普及と高度化	次世代育種技術	農研機構 廣瀬 咲子
		②オミクス解析技術等の育種への応用	戦略的オミクス育種技術体系の構築	オミクス育種技術コンソーシアム	理研 阿部 知子
		③ゲノム編集技術等を用いた画期的な農水産物の開発	ゲノム編集技術等を用いた農水産物の画期的育種改良	ゲノム編集育種コンソーシアム	筑波大 江面
		④社会実装の方法に関する調査研究等	NBT の社会実装のための社会科学的調査と導入遺伝子残存や変異発生等に関する科学的知見の集積	NBT 社会実装コンソーシアム	筑波大 大澤
5	次世代機能性農林水産物・食品の開発	①機能性農林水産物・食品による脳機能活性化に着目した科学的エビデンスの獲得及び次世代機能性農林水産物・食品の開発	食シグナルの認知科学の新展開と脳を活性化する次世代機能性食品開発へのグランドデザイン	脳機能活性化	東京大 阿部 啓子
		②機能性農林水産物・食品による身体ロコモーション機能維持に着目した科学的エビデンスの獲得及び次世代機能性農林水産物・食品の開発	運動・身体機能維持を促す次世代機能性食品の創製	身体・食品機能研究コンソーシアム	東京大 佐藤 隆一郎
		③食と運動による脳機能、身体ロコモーション機能に関する相乗効果の検証、食事レシピ開発及び運動・スポーツプログラム・メニューの開発	高齢者に配慮した時間栄養・運動に基づく次世代型食・運動レシピの開発	時間栄養・運動レシピ開発コンソーシアム	早稲田大 柴田 重信
		④ホメオスタシス維持機能をもつ農林水産物・食品中の機能性成分評価手法の開発と作用機序の解明	ホメオスタシス維持機能をもつ農林水産物・食品中の機能性成分評価手法の開発と作用機序の解明	ホメオスタシス多視点評価システム開発グループ	自然免疫制御技術研究組合 杉 源一郎
		⑤ 未利用藻類の高度利用・培養型次世代水産物の創出	未利用藻類の高度利用を基盤とする培養型次世代水産物の創出に向けた研究開発	微細藻類による有用物質生産と次世代水産物創出共同研究機関	中央水研 石原 賢司
6	木質リグニン等からの高付加価値素材の開発		地域のリグニン資源が先導するバイオマス利用システムの技術革新	地域リグニン資源システム共同研究機関	森林総研 山田 竜彦